– Holo ecchi live

ラプ○ス ダー○ネス!

ラプちゃん×P活!

都合のいい女(オナホ)にされちゃいました

気がついたら

成年コミック

今回のあらすじ！

ホロミュ○本部
大変でござる！
えっ？資金が…
足りない！

はぁ？んなわけ無いでしょ
ちょっとウー○ー頼んだだけ
ですけど？

おーいお前ら、家賃払えねーん
だけど！シャチ食い過ぎなんじゃね？

ルイ姉から連絡があったでござる
《ござるさんちょっと料理しすぎたかな？》

ウー○ーじゃねえぞ！
うんうん偉大偉大～
ついでにマ○○でポテトと
ナゲットおねがーい

はいはーい、ここは偉大な！
い・だ・い・な！総帥に
おまかせしましょう！

さんせーでござる！
ほらツノが…偉大な総帥！
頼りにしてるでござるよ

い…偉大…。
ったくしょうがねぇなぁ
じゃあちょっくら行ってくるわ

《競馬で５４万吸われて経費にしたのバレてないこよねぇ…》

「全く…あいつらこんな時ばっか偉大とか言いやがって…」

むぅ～～～!!

「いってらっしゃい！」

「お願いしますよ～偉大な総帥！」

「たのんだでござる～」

むちぃ♥

ムギュ♥

「でも、そんなトコも可愛いんだよな…
しゃーない！ネットで見つけた、アプリで稼ぎますか…」

ぎゅ

マッチングアプリ『TWINTAIL』に登録すると
スグに運絡が来て合うことになった…

バサッ

（あれ…吾輩…どうしてこうなったんだっけ？）

「いやーこっぷちゃん？写真通りかわいいね！」

かあ♡あ…

はあ～♡

「吾輩…その…お前とエッチすんの？」

「あーもしかしてあのアプリ初めてだった？あれ普通にストアにあるけどヤリモク出会いアプリなんだよね。どうしよっか、もし嫌ならやめる？ホテル代は払ってもらうけどね」

ぎゅ

ムギ

グッ

「まあ吾輩！バリバリヤリマンだしいっぱいやってやるわッ！」

「そうこなくっちゃね、じゃあ相場の3万ってトコでいいかな？」

「あ～良くわかんないしそれでいいよ！」

「じゃあまずチンポ舐めてもらおうかな、フェラで一発抜いてよ。」

むぉ♡

※SEX経験なし
家では乳首弄りながら
ディルドでオナニーしている

「早く出しなよ。固くしてんだろ？勃起してんのもう見えんだけど…？！」

「おお！ラプちゃんビッチ適正あるかもね！さすがヤリマンだね！」

《ペースだけは握られないようにしないと…》

「うわでっか…。弟とかのと全然違っ…」

「このチンポ入りそうつこれでラブちゃんのガキマンコ広げちゃうからねぇ」

ビキッ

ビキッ

ビキッ

ビキッ

「お…おうっ…♡」

「お…おうっ…♡」

「お…おうっ…♡」

むわぁ♡

（男のニオイする…これもホロ〇スの為…吾輩が頑張らなきゃ…）

「はら、見てないで早く舐めてよ、ちゃんと咥えこんでね！」

「わかった…じゃあ…始めるからな！」

「ラプちゃんのかわいい顔見てると、勃起しちゃうよ。」

（男の人のチンチンってこんなに大きくなるのか…）

ちんぽ、とってもすてきだろう♡

「ほら口〜くく出して見てよ。」

ハル

「ほうは？」（こうか？）

「おぉ おぉ！キレイなピンク色してるね。チンポ舐めるためにあるような舌だよ！」

「あ、あ～」

ぐぐ～ぃ…

「どんな舌だよ、じゃ…じゃあ、舐めるぞ。」

ﾍﾛﾍﾛ

「ラプちゃん口のなかあったかいよ！体温高くて興奮するぅ！」

（気持ち悪いこと言ってないで早く出せ！）

「ほら今度はカリ首を丁寧に舐めあげて！」

じゅぽっ♡

じゅぽっ♡

じゅぽっ♡

「ひゅうはんおおい、ふおみ！」（注文多いぞ！）

「んおお！、ちっちゃいお口たまんねぇ～チンポケースにしてえわ」

（何いってんだこいつ、イカレチンポか？）

はむ♡

ズズズ～！

べろ♡

「そのまま舌を遣わす様にして！そう！うまいぞ！」

（勃起すごい…）

（先っぽから変な汁出てる…チンポの匂いでいっぱいで頭クラクラする）

「んおおおおおおお我慢できんッ！！」

ちゅぱ♡

ぺろ♡

ぢゅぶ♡

ぢゅぶ♡

ぺろ♡

「思った通り、このツノ掴み心地いいぜぇ！」

がしッ

ぴくッ

オラオラ

ぎゅ

「いひはひふはふは！（いきなりツノ掴むな！）」

「何言ってるかわかんねぇよイクぞ！」

ビクビク

！！！

しゅごい

「ソノガキの喉マンコ気ン持ちいいぃぃぃ！！」

（息ぐるしい…。）

バズーン

ビクッ

「イラマハンド最高だ！このまま射精す！

射精るぅ！！射精るぅぅぅぅぅ！」

ビュルルル

（吾輩い…おもちゃみたいにされて…♥）

ドクン

ドクン

ドクン

「おーエロい！気持ちよすぎて我を忘れちゃったよ。お口の中見せて」

「そのままごっくんしよっか！舌で転がして味わって飲んでね！」

《膝の奥にベタベタしたのくばり付いてんだけど…》

あ～～…♡♡

ドロ～♡

ドルン

（誰が味わうかよ…。う…なんか変な味するし最悪…）

んんっ♡

ビクッ

「おおおお

（もー変な味するし…口の中変な感じなんだが…）

「死ぬかと思ったわ！もうちょっと優しくして貰えませんかねぇ？」

「ごめんごめん！ラプちゃんの喉マンコ気持ちよすぎてつい…でもおかげで準備運動も出来たよ。ベッドに横になろっか」

ぷぁ

むわぁ♡

「それじゃあお待ちかねぇ、ラプちゃんのおまんこにチンポでキスしちゃいまーす」

（やば…いつも使ってるディルドより全然太い…）

ぷちゅ～♡

「ほら先っぽ入ったよ、大丈夫そ？ラプちゃんの子宮潰れちゃったらごめんね」

「よ…余裕だよ…てかゴムしてない…赤ちゃん出来ちゃったら絶対外に出せよ…」

ミチ♡ミチ♡

「んはぁ♡マジ興奮するわそれ♡大丈夫ちゃんと外に出すからね～
それにしてもいいケツしてるなぁ…」

《こいつ…何言ってんだよ♥は…恥ずかしい…♥》

あ゛っ!!

4!!だいしゅき♡

ぐぱぁ

「ラプちゃん、ガキみたいだと思ったけど、しっかり交尾できるメスの身体してるねぇ」

「あんま広げんなよ…恥ずかしい…♥早くしろよ…」

おっきぃ♥

「ごめんごめん！おまんこもムレムレで我慢できないよね！こんなに立ッ子な汁でビチャビチャだもんね」

「そういう意味で言ったんじゃないんだけd…」

ひくひく

「うっひょ～たまんねえ わこれ…締め付けもイイし…名器だな…」

「ゆっくり♥もっとやさしくしてぇ…♥」

ピーン♥

ビチ♡

ビチ♡

ぐぽぐぽ♥

ズチュ♡

（お…奥ぐぅ潰されてるぅぅ♥

ぎゅうう♡

ぐぽぐぽ♥

「どうだ？ポルチオグリグリされんの気持ちいいか？」

「おぉおおお……奥っ♥♥」

ぐりぐり♥

「本気ピストン行くぞソノガキ！気合い入れろ！」

イきそう

ビクビク♥

ズルっ♥

ズボ♥

「奥まで本気汁でヌルヌルじゃねぇか、エロガキ！、おらっ！、アクメしろ！」

（こいつの…デカチンポ…奥抉られて…ダメこれッ♥♥♥）

おぉおらってんバ♡ス～

ビク

「おらおら！子宮ビクついてんぞ！、ザーメン欲しがってんのかぁ？淫乱！」

バ♡ス～

バ♡ス～

バ♡ス～

バ♡ス～

「肉がうねってこううッ…射精感上がってきたアアあ！」

「なにこれっ♥セックス…最低野郎なのにぃ…こんな気持ちいいい♥」

パチ♡

パチ♡

なかちゃ♡♡♡

ボボボボ

おぉ♡

んへぇ♡

「我慢できねえ！膣内に出すぞ！！」

ズン

ぎゅう♡

ズブブブ

ズルルルーッ

ビクビク

ヒクヒク

ぬぷぬぷ

ぬぷぬぷ

ぬぷぬぷ

「おらっ まだ終わりじゃねぇぞツノガキ！本気汁と精液かき混ぜてやるぜ！」

パンッ

パンッ

パンッ

バチッ♡

バチッ♡

「な…あぁ❤だめぇぇぇ」

ぎゅ

ぎゅ

ぎゅ

「おおおおまじでーじぐじぐうぅ♥♥もうだめぇぇ♥♥」

ぷぴ♥

むわぁ♥

ぐぱぁ

「ふぅ！なかなかいい穴だったってあれ…やりすぎちゃったか」

どろぉ♥

ガクッ♥